

近思錄示蒙句解

陸 棨

□ 13
1907
7



七
1907
7

近思錄示蒙句解卷之六 凡二十二條

家道類

存養克己ノ工夫ヲ以テ身ステニ脩シル時ハ則其道ヲ家ニホドコレテ家以テ齊ヘラルベシヨリテ此編ヲ以テ前

編ニツク

伊川先生曰弟子之職力有餘則學文

論語

ニ弟子入則孝出則弟ト云童ノ意ヲ説ク力有餘トハツトメ行フ所ノヒマアル時ヲ云ソレ人ノ弟タリ子タルワカキ者ハ親ニ孝アリ兄ニ弟アルソノ職分ノ重キ所ナルニヨリテ常ニ孝弟ヲワトメ行ヒテ其ヒマアル時ハイタヅラニ世ス。則又詩書ノ末義礼樂射御書數ノ儀文ヲ學ビ習フベキナリ。不修其職而先文非爲己之學也。モレソノ職分ヲ修行ヒス。

只文藝ヲ先トノ學ブハコレ人ノ己ヲホメシメタメノ學ニモ己ガ徳ヲ成ヌタメニスル實學ニハアラザルナリ。

近思錄句解卷之六



孟子曰事親若曾子可也

曾子ノ親ニ事ル。只ソノ身ヲ奉養スルノミナラス。ノ

意ニサキニ志ヲウケヤシナヘリ。ヨリテ孟子子トノ親ニ事ルハ曾子ノ如クスルヲ可ナリトイヘルナリ。

未嘗以曾

子之孝為有餘也

凡ノ可ナリト云ハワヅカニヨシトイヘク。如クイヘルナリ。蓋子之身所能為者皆所當為也

ノ意ヲ明セリ。蓋シ親ニ事ルノ道。子タル者ノ身ノ能スベキカノ及ブカギリハ皆ソノナスベキ所ナルニヨリテ。曾子ノ孝ヲモテ可ナリトイヘルゾト。

幹母之蠱不可負

事ノツイエアルヲ云。負ハカタキ義ナリ。子トノ親ニ事ル。何事モ其意ニウケ順ヒタカハザルヤウニメヤウヤクニ道理。カナハシムルヲ以テム子トス。中ニモ母ノ蠱ヲツカサドリオサムルニ

子之於母當以柔巽輔導

之使得於義

此ヨリ下ハ。及辭ノ意ヲ釋ス。蓋シ婦人ノ性ハヨハク

リテ子タル者母ノ蠱ニライテハ。柔キ巽フ方ヲ以テ。輔

不順而致

敗蠱則子之罪也

モシ相順ハス。反テ其事ヲシヨク

將順豈無道乎。若伸己剛陽之道。遽然矯

拂則傷恩所害大矣。亦安能入乎

從容トハ。ユル

リ。剛陽ハ。コハキ陽氣ヲ云。遽然ハ。ニハカナリ。矯拂ハ。モトルナリ。云意ハ。母ノ蠱ヲオサムルニ。從容トメウナレタガヒテスルヲ。ナンゾ其道アルマデ。ヒキカ

モレワガ剛陽ノ道ヲ。ハナナチテ。アハタ、レク。モトリサカフ時ハ。恩愛ヲ

ソコナヒテ。害スル所大イナリ。其母ノ意モ。亦ナンゾヨク義理ニウツリイラ

在乎屈己下意巽順將承使

二



近思錄句解卷六

之身正事治而已。上ヲウケテ云。其道己ガ志ヲカバメ。意ヲク
カシ。シタガロウケテ。ツイニサトレイシ。其
身正ク。其事治ラシムル
ニアルノミゾト。剛陽之臣。事柔弱之君。義亦
相近。

○ 蠱之九三。以陽處剛而不中。剛之過也。故

小有悔。此章蠱卦九三ノ文辭ニ幹父之蠱。小有悔无咎ト云ヲ釋ス。此又剛陽
ノ質ヲ以テ。又三ノ剛陽ノ位ニ居リ。又下卦ノ上ニアリテ。中ナ
ラス。コレ剛陽ノスギタルナリ。九三ノ親ニ事ルニハ。順ヲジノム子トス
ベキヲ。九三過剛ニノ。又ノ事ヲオサムル故ニ。小キ悔フベキ所アルナリ。

然在異體。不為無順。順事親之本也。又居
得正。故無大咎。蠱ノ下卦ハ巽ニメ。巽ハ順フ義ナリ。陽又ニノ陽
位ニアルハ。居ル所ノ正キヲ得ルナリ。ヨリテ云

○ 然有小悔。己非善事親也。畢竟剛ニスキテ
順ニタラザレハナリ。

○ 正倫理。篤恩義。家人之道也。倫理トハ。父子夫婦兄弟
ノ間。尊卑内外長幼ノス

○ 人之處家。在骨肉父子之間。大率以情

勝禮。以恩奪義。骨肉トハ。父子兄弟ノレタレシ。骨ト肉トノ相ツ
バキテ。ハナレザルガ如クナルヲ云。凡ソ人ノ

家衆ヲ處置スル。大率情意ヲカキ故ニ。礼法ニカキテラロソカニ。恩愛ア
ツキ故ニ。義理ヲムバヒテヤハラグル。多シ。ヨリテ私ノ愛情ニ。ナガル。一
アル。惟剛立之人。則能不以私愛失其正理。テレハ
ナリ。故家人卦大要以

剛為善

主人柔弱ニノ。嬉笑ヲコノム時ハ。家衆ナレ
アナドリテ。倫理ヲミダルツイエアレバナリ。

家人上九爻辭謂治家當有威嚴

上九ノ爻辭ニ
コレ家人ノ卦

有孚威如終吉ナリト云ヲ釋ス。威嚴トハ。其人威アリテ。ソノロ
キコラ云。主人ハコトニ威嚴ナレバ。其家ツイニ吉祥ヲ得ルナリ。

而夫

子又復戒云當先嚴其身也

コレ上九ノ象辭ニ。威如
之吉。反身之謂也ト云ヲ

釋ス。家人ニ威嚴ヲ示シテ。吉ヲ得ル。必ツ其身ニカヘリテ
ミヅカラ嚴ニセヨト云ゾト。夫子ノ象ニ。戒メ玉ヘルナリ。

威嚴不

先行於己則人怨而不服

家衆心服サザルゾ。○此章ノ
義九ノ上トメ下ニソノムノ

道。ミナカクノ如クスベシ。中ニモ家ヲ齊ルガ身ヲ
脩ル一本ツクコトハ。尤近クノ切ナルコト知ルベシ。

歸妹九二守其幽貞未失夫婦常正之道

コレハ歸妹ノ卦ノ九二ノ爻ニ。利幽人之貞。象ニ。妹變常也ト云ヲ釋ス。幽ハ
ナル義ナリ。貞ハ正キナリ。靜ニノ正キコトヲ守ルハ。夫婦ツ子ニ正クカハ
ナル道ヲ失
ハザルナリ。

世人以媒狎為常故以貞靜為變

常不知乃常久之道也

媒狎トハ。ナレアヒテ。玩ビ侮ル義
ナリ。世ノ人夫婦ノ間ナレアナド

ルコトヲ常トスル故ニ。貞靜ヲ以テ。常ニ變リタルコトトス。貞靜ハ。乃コレ未變常
ニ久クカハルコトナキ道ナルコトヲ知ラズ。ヨリテ象辭ニ。コレ常ヲ變ジタル
トニアラス

トイヘルナリ。

世人多慎於擇婿而忽於擇婦其實婿易

見婦難知所繫甚重豈可忽哉

人ノ性質。男子ハ外
ニアルヲ以テ見ヤ

スク。女子ハ内ニアルヲ以テ知りガタシ。ヨリテ媳ハ婿ヨリモエラビガタキ
ゾ。コトニ媳婦ハ。コナタヘムカヘイレテ。内ヲオサメ。子ヲウミノダツル者ナ

レバ。尤ツ、レシテ
エラフヘキナリ。

人無父母。生日當倍悲痛。更安忍置酒。張

樂以為樂。世ノ人ワカ誕生ノ日ヲ祝フトテ。酒宴ヲマウケ。音樂ヲハ

キ。父母生育ノ苦勞ヲ思ヒイデ、マス、悲ミ痛ムベキナリ。唐ノ太宗ステニコノ

ヘレノビテ。宴樂ヲセンヤトゾ。通鑑ヲ按ズルニ。唐ノ太宗ステニコノ

ライ。若具慶者可矣。具慶トハトモニヨロコブナリ。父母俱ニア

ヘリ。若具慶者可矣。具慶トハトモニヨロコブナリ。父母俱ニア

ルコバシム。ルモヨシト。問行狀云。盡性至命。必本於孝弟。行狀トハ人ノ

マラ。レハス者ナリ。コレハ伊川先生ノ作レル。明道先生ノ行狀ニ。ソノ學術ヲ

ノベタル詞ナリ。易ノ說卦ニ云ク。窮理盡性。以至於命。ト。理ハ事物ニツナハリ

ル道理。性ハ人物ノウケテ生ル、所ノ理。命ハ天道ナリ。理ノ由リテ出ル所ヲ

云。事物ノ理ノキハメテ。知ラスト云所ナク。人物ノ性ヲツクレテ。其理トタガ

フ所ナク。ツイニ天道ト一ツニナリテ。カレコレノヘダテナキニ至ルハ。コレ

聖人ノ一ナリ。明道ノ學術。カクノ如キノ高犬ナル所。テモ。只日用孝弟ノ行

ニ本ヅキテラレス、三、更ニ廉、不識孝弟何以能盡性。遠ノ說ニ。ハセイデザルトナリ。

至命也。或人疑ヒテ。伊川ニ問フ意。カクノ如シ。曰。後人便將性命別作

一般說了。性命孝弟只是一統底事。就孝弟中便可盡性至命。如レ一統トハヒトク、リニテ。相ツ

ケル義ナリ。蓋シ事ハ萬端ニノ。木小アレ也。其理ハ一統ニノ。木小ナシ。性命ノ

理トイヘ也。別ニ高妙ノ說アルニアラス。只孝弟ノ中ヨリ。即コ、ニテ。至ル

口メテ。ツイニハ私欲ツキ。天理モツハラニメ。
ヤムヲナク。天命ト一致ニナルヲ得ルナリ。
如洒掃應對與

盡性至命亦是一統底事。無有本末無有

精粗。只孝弟ノ行ノミナラス。洒掃應對ハ。浅近ノ事ナレ。其理ハ亦コ

却被後來人言性命者。别作一般高遠

說故舉孝弟是於人切近者言之。然今時

非無孝弟之人而不能盡性至命者。由之

而不知也。今モ生得ノ孝弟ノ人ナキハアラサレ。學行ヲツトメテ

後世ノ人。性命ノ理ヲ別ニ高遠ノフトノ説ク故ニ。ワレ人ノ

身ニ切ニノ近キ孝弟ヲアケテ。コレニ本ヅクトイヘルトナリ。

二由リテ行ヘ。其理ヲ知ラズト云者ナリト。

問第五倫視其子之疾與兄子之疾不同

自謂之私如何。第五ハ姓。倫ハ名。後漢ノ人ナリ。或人ソナタニモ

起テ看ザレ。ヨモスガラ子ラレザリキ。コレ私ナレトハイハレズトイヘリ。

或人此事ヲバ。倫自私ナリト。曰不待安寢與不安寢只

不起與十起便是私也。倫ハ姪ノタメニ安クイ子。子ノタメニ

ヲ論ズルヲマタズ。只其子ニ厚ク。姪ニ薄シト。人ノウタガフベキヲサケテ。

子ノタメニハ起ズ。姪ノタメニハ十たび起タル。即コレ私意ナリト。

父子之愛本是公才着些心做便是私也。

行思録の解卷六

六

コレ上段ノ意ヲ明ス。父子ノ恩愛ハ本コレ天然ニ公ナル道ナルニ倫人ノ
ウタカニササテシタメニレサテ此ノ心ヲツケテ。子ニウスク。姪ニアツクセ
リ。此スナリ。又問視己子。與兄子有間否。子ト姪ト
チコレ私ナリ。又問視己子。與兄子有間否。子ト姪ト
竟カハル所アリ。曰聖人立法曰兄弟之子猶子也
リヤト問フ。曰聖人立法曰兄弟之子猶子也
是欲視之猶子也。本文公礼記ニ姪ノ服ヲ子ノ如クニ着三ト
コス。一ニリテ云。之
ノ字ハ兄ノ子ヲサス。又問天性自有輕重疑若有
間然。子ト姪トノ恩愛天性自然ニ輕重アリ。然レバソノ愛
今人以私心看了孔子曰父子之道天性
也。此只就孝上說故言父子天性若君臣

兄弟賓主朋友之類亦豈不是天性只爲
今人小看却不推其本所由來故爾。今ノ人
見ル故ニ姪ヲ愛スル。子ニヘダテアルベシト思ヘリ。夫子考經ニ父子之道
天性ナリトノ玉フハ。此只孝ノ上ニツキテノ玉ヘル故ニカクノ如シ。其實ハ
君臣兄弟ノ類モソノ相ムスブノ情亦コレ天性ニアラスヤ。今ノ人只近キ處
ヨリ其道ヲ小キニ見ナシテ却テ其本ノ由來ニ出タルヲ知ラザ
ルガ故ナリ。己之子與兄之子所爭幾何。子ト姪トノ愛
アリモ爭フ所ノ多ク。イクホドノ
一ノ論ズルニモ足ラザルナリト。是同出於父者也。只爲
兄弟異形故以兄弟爲手足。兄弟子姪ハ同ク父ニ出
弟形ワカレテ異ナルニヨリテ古人兄弟ヲ手足ト云。形ハ異ナレド本一體ニ
ノ相愛スルノ意ニトル。ソノ本文ハ儀礼ニ昆弟四体也ト云ニ出タリ。

兄弟賓主朋友之類亦豈不是天性只爲
今人小看却不推其本所由來故爾。今ノ人
見ル故ニ姪ヲ愛スル。子ニヘダテアルベシト思ヘリ。夫子考經ニ父子之道
天性ナリトノ玉フハ。此只孝ノ上ニツキテノ玉ヘル故ニカクノ如シ。其實ハ
君臣兄弟ノ類モソノ相ムスブノ情亦コレ天性ニアラスヤ。今ノ人只近キ處
ヨリ其道ヲ小キニ見ナシテ却テ其本ノ由來ニ出タルヲ知ラザ
ルガ故ナリ。己之子與兄之子所爭幾何。子ト姪トノ愛
アリモ爭フ所ノ多ク。イクホドノ
一ノ論ズルニモ足ラザルナリト。是同出於父者也。只爲
兄弟異形故以兄弟爲手足。兄弟子姪ハ同ク父ニ出
弟形ワカレテ異ナルニヨリテ古人兄弟ヲ手足ト云。形ハ異ナレド本一體ニ
ノ相愛スルノ意ニトル。ソノ本文ハ儀礼ニ昆弟四体也ト云ニ出タリ。

兄弟賓主朋友之類亦豈不是天性只爲
今人小看却不推其本所由來故爾。今ノ人
見ル故ニ姪ヲ愛スル。子ニヘダテアルベシト思ヘリ。夫子考經ニ父子之道
天性ナリトノ玉フハ。此只孝ノ上ニツキテノ玉ヘル故ニカクノ如シ。其實ハ
君臣兄弟ノ類モソノ相ムスブノ情亦コレ天性ニアラスヤ。今ノ人只近キ處
ヨリ其道ヲ小キニ見ナシテ却テ其本ノ由來ニ出タルヲ知ラザ
ルガ故ナリ。己之子與兄之子所爭幾何。子ト姪トノ愛
アリモ爭フ所ノ多ク。イクホドノ
一ノ論ズルニモ足ラザルナリト。是同出於父者也。只爲
兄弟異形故以兄弟爲手足。兄弟子姪ハ同ク父ニ出
弟形ワカレテ異ナルニヨリテ古人兄弟ヲ手足ト云。形ハ異ナレド本一體ニ
ノ相愛スルノ意ニトル。ソノ本文ハ儀礼ニ昆弟四体也ト云ニ出タリ。

兄弟賓主朋友之類亦豈不是天性只爲
今人小看却不推其本所由來故爾。今ノ人
見ル故ニ姪ヲ愛スル。子ニヘダテアルベシト思ヘリ。夫子考經ニ父子之道
天性ナリトノ玉フハ。此只孝ノ上ニツキテノ玉ヘル故ニカクノ如シ。其實ハ
君臣兄弟ノ類モソノ相ムスブノ情亦コレ天性ニアラスヤ。今ノ人只近キ處
ヨリ其道ヲ小キニ見ナシテ却テ其本ノ由來ニ出タルヲ知ラザ
ルガ故ナリ。己之子與兄之子所爭幾何。子ト姪トノ愛
アリモ爭フ所ノ多ク。イクホドノ
一ノ論ズルニモ足ラザルナリト。是同出於父者也。只爲
兄弟異形故以兄弟爲手足。兄弟子姪ハ同ク父ニ出
弟形ワカレテ異ナルニヨリテ古人兄弟ヲ手足ト云。形ハ異ナレド本一體ニ
ノ相愛スルノ意ニトル。ソノ本文ハ儀礼ニ昆弟四体也ト云ニ出タリ。

人多以異形故親己之子異於兄弟之子

甚不是也世ノ人多クハソノ一體ナルヲ思ハス只ソノ形ノ異ナル所ヨリ見テ子姪ノ親ミラ異ニスルヲ甚是ニアラズ

又問孔子以公冶長不及南容故以兄之

子妻南容以己之子妻公冶長何也公冶長南容ハミナ孔子ノ弟子不及トハソノ人トナリソ以テ云事ハ論語ニ見エタリ或人孔子ノ此事ヲ亦入ノウタガヒラサケンタメニ心ヲ着テ兄ニ厚ク己ニ薄クレ玉ヘルカト思ヒテトヘルナリ

曰此亦以己之私心看聖人也天子

凡人避嫌者皆內不足也聖人

至公何更避嫌凡ソ人ウタガヒラサクルヲアルハ皆コレワガ内心ニ足ラザル所アリテイマダ自ソノ私ナキ

信せザル故ニ人モ亦ワレヲ信ズマヅキテ恐レテノナリ

凡嫁聖人ノ心ハ至リテ公ナリ何ゾ更ニウタガヒラサクルヲアラシム

女各量其才而求配或兄之子不甚美必

擇其相稱者為之配己之子美必擇其才

美者為之配豈更避嫌邪配ストハ對ノ合ハスルヲ云美トハミナオノヨキラ云其相稱者トハ其オノ女ト相稱フベキ婿ヲサス此段嫁娶ノ常例

若孔子

事或是年不相若或時有先後皆不可知

以孔子為避嫌則大不是年不相若トハ年ノオトツシ

年南容ト相兄ノ女ノ年公冶長ト相シカス或ハ又其時ニ先後アリテ

行思錄句解卷六

一時ノコナラザルモ。今ミナ知ラレザルナリ。只孔子人ノウタガヒラ
サケンタメニ。兄ニ厚ク。己ニ薄ク。玉ヲト云ハ。大イニ是ナラズトゾ。 **如**

避嫌事賢者且不為况聖人乎 上段ノ意

問孀婦於理似不可取如何 孀婦ハヤモメナリ。云々
ハ。道理ニライテ。娶ルマ

思ハルトゾ **曰然** 問フ所ノ **凡取以配身也若取失**

節者以配身是已失節也 凡ツ妻ラメトルハ。ワカ身ニ
相カナフ者ヲ以テ。配偶トス。

モシ貞女。兩夫ニフレザルノ節義ヲ失ノ者ヲ。害ナシトメ。娶リテ以テ身
ニ配スルハ。コレ我モ亦節義ヲ失フノコナレバ。必メトル。コレキ道理ゾト。 **又**

問或有孤孀貧窮無託者可再嫁否 モシ父母
ナルヤモノ家。マヅシクメ。託ルカケ
ナキ者アラハ。再嫁ス。ズケンヤト。 **曰只是後世怕寒餓**

死故有是說 寒餓ハ。コウエウ。ルナリ。後世ノ人。ウヘコ。エテ死ス
ル。一ヲ。怕ル。ニヨリテ。カクノ如キノ説アリト。

然餓死事極小失節事極大 節ヲ失フヲ以テ。生ラ失
大事ナリ。然レハ必生ラス

テハ。節ヲ守ルベシトナリ。 **病卧於床委之庸醫比之不慈不孝** 病ムトハ。

ノヤメル時ヲ云。委ルトハ。ウチマカスル義ナリ。庸醫トハ。庸ハツ子ナリ。ヨノ
ツ子ニメ。スグレザル醫者ヲ云。コレヲ不慈不孝ニ比ストハ。コレ一事ナレト
アブカル所オモキヲ以テ。父ノ不慈。子ノ
不孝ト。名ニ立テル。一ニ。比スベシトナリ。 **事親者亦不可不**

知醫 コトサラ子トノ親ニ事ル者ハ。カ子テ醫術ヲ知ラデ。カナハサル
ナリ。モシ醫ヲ知ラザレバ。親ヤメル時。療治ノ可否ヲ察セス。又平

生ノ奉養ニモ。心ナラズ。ノ
ロソカニスル。アレハナリ。

○ 程子葬父使周恭叔主客 周恭叔ハ程子ノ門人ナリ。コレヲモ葬ニアツマル客人ヲ

客欲酒恭叔以告 喪礼ニハ酒ヲノミザル法ナリニ客人酒ヲ求ル者アリケンバ恭叔處シカ子

先生曰勿陷人於惡 程子ユルサレズカクノ如クイヘリ。蓋シモシ

酒ヲ出ス時ハマゲテ人情ニシタガハンタメニ己モ非礼ヲ犯シ人ヲモ非ニオトシイル、故ナレバナルベシ。

○ 買乳婢多不得已 乳婢トハ子ヲウミテ乳ノアル下女ヲ云コ

或不能自乳必使入然食己子而殺人之 乳ノアル下女ヲ云コ

子非道 モシソノ母ニ乳養セシムルヲアタハザレバ必人ニ養ハシム

必不得已用二子乳食 ムルヲラバ不仁ニモ非道ナリ。思ヒノチカナルノ

三子足備他虞 他ハホカ虞ハハカナリ。思ヒノチカナルノ

或乳 人ヲキニ子ノ乳ヲ以テウガ子ト婢ノ子ト共ニ三子ヲヤシナフ

母病且死則不為害又不為己子殺人之 ベシ。然ラバ不慮ノ變アル時ノソナヘニモ事タルベシトナリ。

子 乳母ハ即乳婢ヲ云。モシ其一一人病死スハ害ヲナサズ。又ウガ子ノタメニ

但有所費若不幸致誤其子害孰大焉 但有所費若不幸致誤其子害孰大焉

○ 此章ノ旨ワカユク幼ト人ノ幼ニ及ボス。懇切ノ意ヲ見ル。今ノ世庶ノ

家ニモ子ヲウミテ母ノ乳アレド。自乳ノ勞ヲイトヒテ其乳ヲカラシ。乳婢ヲトリテ其子ヲソダテシム。深ク遠慮スベキナリ。

先公太中諱珣字伯温。此童ハ伊川其父太中大夫母侯夫。人ノ行實ヲノベラレシ。家傳ナリ。

前後五得任子以均諸父子孫。任子トハ任ハウケ。モツ義ナリ。自ソノ仕官スル者。ミナ得任ノ人アリ。コレハ父トソノ子ヲ保任メ仕ヘシムルニヨリテ。任子ト云ナリ。朝廷ヨリ。臨時ノ恩賞ニ。官人ノ子ヲ其父ニアケス。メシムルアルヲ云。官位ノ品ニヨリテ。定ル數アリ。諸父トハ。伯父叔父ノ類ヲ云。太中仕官ノ内。前後五タビ任子ノ命ヲ得タルニ。只ワガ子ノミラアケズ。ノ。諸父ノ子孫ニモ其數ヲヒトシクワケテ。コレラアゲ

タリ。蓋シ太中ノ家。宗族ミナ同居シケルト見エタリ。嫁遣孤女。必盡其力。宗族ノ間ニ。親ナキ女アレバ。コレラ嫁シ遣ルニ。必ツノ合カノガラツクナリ。所得俸。錢分贍親戚之貧者。俸錢ハ官ノ俸祿ニ得ル所ノ錢ナリ。分贍トハワケアタヘテ。ソノ不足ヲスク

伯母劉氏寡居。公奉養甚至。伯母ハ伯父ノ妻ナリ。寡トナリ居テ。タシムルナカリシ故ニ。太中コレヲ奉養スル。甚アツシ。其女之夫死。伯母ノ壻ナリ。公迎從。女兄以歸。從女兄ハ從姪。イトコア子ナリ。即伯母ノ女ヲサ人。太中コレト見。教養其子均於子姪。姪ハ姪ト同シ。從姪ノ子ヲ教

既而女兄之女又寡。女弟ハ。即從女兄ナリ。從姪ニモ人ニ嫁夫ヲウシ。公懼女兄之悲思。又取甥女以歸嫁。甥女ハ。メヒナリ。姊妹ノ女ヲ云。即從姪ノ女ノ寡ニナレル者ヲサス。又コレヲウレカヘリテ。人ニ嫁ス。蓋シ婦人節義ヲ守リテ。再嫁セザルハ。人道ノ常ナリ。父兄ノ處置ニヨリテ。再嫁セシムルハ。時宜ノ權ナリ。

時小官祿薄克己爲義。時小官。祿薄。克己。爲義。近思錄句解卷二。

伯母劉氏寡居。公奉養甚至。伯母ハ伯父ノ妻ナリ。寡トナリ居テ。タシムルナカリシ故ニ。太中コレヲ奉養スル。甚アツシ。其女之夫死。伯母ノ壻ナリ。公迎從。女兄以歸。從女兄ハ從姪。イトコア子ナリ。即伯母ノ女ヲサ人。太中コレト見。教養其子均於子姪。姪ハ姪ト同シ。從姪ノ子ヲ教

既而女兄之女又寡。女弟ハ。即從女兄ナリ。從姪ニモ人ニ嫁夫ヲウシ。公懼女兄之悲思。又取甥女以歸嫁。甥女ハ。メヒナリ。姊妹ノ女ヲ云。即從姪ノ女ノ寡ニナレル者ヲサス。又コレヲウレカヘリテ。人ニ嫁ス。蓋シ婦人節義ヲ守リテ。再嫁セザルハ。人道ノ常ナリ。父兄ノ處置ニヨリテ。再嫁セシムルハ。時宜ノ權ナリ。

時小官祿薄克己爲義。時小官。祿薄。克己。爲義。近思錄句解卷二。

伯母劉氏寡居。公奉養甚至。伯母ハ伯父ノ妻ナリ。寡トナリ居テ。タシムルナカリシ故ニ。太中コレヲ奉養スル。甚アツシ。其女之夫死。伯母ノ壻ナリ。公迎從。女兄以歸。從女兄ハ從姪。イトコア子ナリ。即伯母ノ女ヲサ人。太中コレト見。教養其子均於子姪。姪ハ姪ト同シ。從姪ノ子ヲ教

既而女兄之女又寡。女弟ハ。即從女兄ナリ。從姪ニモ人ニ嫁夫ヲウシ。公懼女兄之悲思。又取甥女以歸嫁。甥女ハ。メヒナリ。姊妹ノ女ヲ云。即從姪ノ女ノ寡ニナレル者ヲサス。又コレヲウレカヘリテ。人ニ嫁ス。蓋シ婦人節義ヲ守リテ。再嫁セザルハ。人道ノ常ナリ。父兄ノ處置ニヨリテ。再嫁セシムルハ。時宜ノ權ナリ。

時小官祿薄克己爲義。時小官。祿薄。克己。爲義。近思錄句解卷二。

伯母劉氏寡居。公奉養甚至。伯母ハ伯父ノ妻ナリ。寡トナリ居テ。タシムルナカリシ故ニ。太中コレヲ奉養スル。甚アツシ。其女之夫死。伯母ノ壻ナリ。公迎從。女兄以歸。從女兄ハ從姪。イトコア子ナリ。即伯母ノ女ヲサ人。太中コレト見。教養其子均於子姪。姪ハ姪ト同シ。從姪ノ子ヲ教

既而女兄之女又寡。女弟ハ。即從女兄ナリ。從姪ニモ人ニ嫁夫ヲウシ。公懼女兄之悲思。又取甥女以歸嫁。甥女ハ。メヒナリ。姊妹ノ女ヲ云。即從姪ノ女ノ寡ニナレル者ヲサス。又コレヲウレカヘリテ。人ニ嫁ス。蓋シ婦人節義ヲ守リテ。再嫁セザルハ。人道ノ常ナリ。父兄ノ處置ニヨリテ。再嫁セシムルハ。時宜ノ權ナリ。

人以為難

時ニ太中官小ニノ。禄薄カリケルトイヘ。己ガ求メノ欲ニ克チテ。ナスベキ義ヲツトメ行フ。ヨリテ人コレラシガ

公慈恕而剛斷

太中ノ性。慈愛仁恕ナリトイヘ。亦剛直ニノ。決斷アリ。平居

與幼賤處惟恐有傷其意至於犯義理則

不假也

幼賤トハ。宗族ノ年ワカクメ。下輩ナル者ヲ云。平居家ニ居ル時。下輩ノ者ニ對メ處ルトイヘ。只ソノ意ニサカヒテ。ソコナハ

左右使

令之人無日不察其饑飽寒煥

使令之人ハ。メシツカフ者ナリ。下人ニ

至ルマテモ。日ゴトニ其食ノ饑タルト飽タルト。衣ノ寒キト煥ナルトニ。心ヲツケスト云フナレ。コレ又慈愛ノ深キ處ナリ。

娶侯氏

此ヨリ下ハ。太中ノ妻侯夫人ノコトヲノブ。夫人ソノ舅姑ニ

與先公相待如賓客

太中ト夫婦ノ

先公頼其内助禮敬尤至而夫人

謙順自牧雖小事未嘗專必稟而後行トハ

婦人内ヲ治メテ。家道ヲ助ルコトヲ云。太中家ヲ治ルニ。夫人ノ内助ニ頼レル。多カリシニヨリテ。コレヲ礼敬スルコト尤至レリ。サレド夫人ハ。謙リ順フ道ヲ

以テ自ソノ身ヲ置キ。小事トイヘ。仁恕寛厚撫愛諸庶

必太中ニトヒウケテ後ニ行ヘリ。

不異已出

寛厚ハ。ユタカニアツシ。撫愛ハ。ヤスンビアハレムナリ。諸庶ハ。モロクノ庶子。太中ノ妻ノムメル子トモ云。コレ

從叔幼孤夫人存視常均已

子。從叔ハ。イトコヲ平ナレ。コレハ太中ノ從弟ナルベシ。婦人

治家

有法不嚴而整家ヲ治ルニ法式アリレニヨリテ不喜答キビシカラザレバ整ヒテミダシズ

朴奴婢視小臧獲如兒女答朴ハム子ウツナリ奴婢ハ

諸子或加呵責必戒之曰ツコ男ヲ臧ト云女ヲ獲ト云

貴賤雖殊人則一也汝如是大時能爲此

事否諸子モシ小臧獲ノスルノ心ニカナハズメ先公凡有所怒必爲之レが大イサナル年比ニカホドノ

寬解怒ルハ婢僕ヲ怒ルナリ寬解ハユル唯諸兒有過則事ヲモヨクセシヤセザリシヤト

不掩也常曰子之所以不肖者由母蔽其

過而父不知也婢僕ノトガハナダムレバ子共ノアヤマチハカ

夫人男子六人所存唯二其愛慈可謂至クサズメ其カクサハル意ヲ自トクノカクノ如シ

矣然於教之之道不少假也此ヨリ下ハ夫人子ヲ教

纔數歲行而或踏家人走前扶抱ノムメル男子六人ノ内多クハ夭死メノコリテ存スル者只二人ソノ慈愛ノ

恐其驚啼夫人未嘗不呵責曰汝若安徐意至レリトイハザランヤ然レバ教訓ノ道ニライテハスコシモユルストナ

寧至踏乎扶抱ハカハヘイダクナリ驚啼ハオドロキナ

常置之坐側嘗食絮羹即叱止之曰幼求クナリ安徐ハユクノレツカニコルキラ云

飲食

常置之坐側嘗食絮羹即叱止之曰幼求

行思録句解卷二

稱欲長當何如イカニカス。雖使令輩不得以惡言罵トモカテ

之ノ學側ハ坐ノカタハラナリハ繁ハトハスハリタル義ニ塩醬ヲ加ヘテ味ヲ

夫人即叱リ止メテ云ク幼少ノ時ヨリ物ヲ心ノ欲ニカテヘントセバ長クナ

故願兄弟平生於飲食衣服無所擇ユラフ

不能惡言罵人非性然也教之使然也平生

與人爭サウ

忿雖直不右曰患其不能屈不患其不能ハ

神ノ右ハマサレルヲ云古ハ右ヲ上トシ左ヲ下トスレバナリニ子人ト爭ハ

及稍長常使從善ニ

師友游雖居貧或欲延客則喜而為之具ガ

夫人七八ハ

歲時誦古詩曰女子不夜出夜出秉明燭ハ

自是日暮則不復出房間ハ

既長好文而不為辭章ハ

見世之婦女以文章筆札傳ハ

於人者則深以為非ハ

「ヲ云。婦女ノ文章筆跡ヲ外ザマニシキチ
ラサレハ。女徳ヲ害スルヲアレバナリ。

横渠先生嘗曰事親奉祭豈可使人為之

人ノ子タル者。タトヒ使令ノ人多クハ。父母ニツカヘ祭祀ニ奉スルハ。必身
ミツカラトリフトムベシ。モシコレヲ人ニせしムル時ハ。己ガ孝教ノ意。何ニ
ヨリテカユシ
ヲウクサンヤ。

舜之事親有不悦者為父頑母嚚不道人

情。舜ノ父名ハ瞽瞍。頑トハ。心徳義ニソムキテ。キ、ワケナキ。ヲ云。母ハ舜
ニソカフルノ道ヲウクサセタマヘ。ナラ其悦ヲ得玉ハザルヲアル
ハ父母トモニ甚アレク。世ノツ子ノ人情ニ近カラサルガ故ナリ。

中人之性其愛惡若無害理姑必順之

中。中ノ人ノ性。ナドニテ。ソノ愛シ惡ム所。道理ヲ害スルヲモナキ
ホトノ事ナドハ。必シバラクコレニ順ヒテ。サカフヲナカルベシ。親之

故舊所喜者當極力招致以悦其親

ナリ。久クナジミタル人ヲ云。親ノ故舊ニ。其心ニアヒテ喜バル、人ア
ラハ。ワガ調法ノカヲキハメ。コナタヘ招キヨセテ。親ノ心ヲナグサムベキゾ。凡

於父母賓客之奉必極力營辦亦不計家

之有無。奉ハ。モテナス義ナリ。營辦ハ。イナミト、ノフル義ナリ。有無
テナレハ。必カラキハメニ求メト、ナ
フベシ。家ノ貧富ヲハカルベカラス。然為養又須使不知

其勉強勞苦苟使見其為不易則亦不安

矣。然レモ亦親ノタメニ奉養スルヲワガシ。勉強メテ。苦勞スルヲ知ラレ
ザルヤウニスベシ。モシソノスルヲノタヤスカラザルヲ見せシメバ親

ノ心ニ安ンゼラレマシキゾ。○此章親ノ志ヲヤ
シナヒテ其悦ヲモトムル孝行ノ情ヲツクセリ。

斯干詩言兄及弟矣式相好矣無相猶矣

言兄弟宜相好不要廝學猶似也斯干ハ小雅ノ詩ノ篇ノ名也

ソ兄弟ノ間ハ互ニ相ヨミンゾ中ヨクスベシタトヒワガタメニアヒサマナ
ルヲアリヒコレヲ相マテ子ビテ我モマタアヒサマニスルヲナカレ我ハ只ワ
カ恩愛ヲヒメスラ

人情大抵患在施之不見報則
輟故恩不能終不要相學已施之而已世ノ中ノ

人情大抵ワレ恩愛ヲ人ニシカクシヒ人亦恩愛ヲ以テ我ニムクフルヲ見
ザレバ則ヤメテ又コレヲセズ人ノ患トスル所コノニアリコノ故ニ恩愛
エトラルトアタハズ只人ノアヒサマナルヲ相マ
子バントモトメザレ我ヨリ恩ヲ施サンノミナルベシ

人不為周南召南其猶正牆面而立コレ論語

伯魚孔子ノ子ニ示シ玉ヘル語。周南召南トハ國風ノ詩ノ篇ノ名ナリ。ミナ周ノ文
王ノ政教。國ニ及ビ南方ノ諸侯ノ國々マテニヒロマリテ人ミナ其徳ニ

化シタルヲ作リタル詩ナリ。周トハトハ周國ト召公ノツカサドレト國トノ
詩ヲウケテアミタレハナリ。正牆面而立トハマムキニカベニムカヒテ立ル
トフ云意ハ

常深思此言誠是不從此行甚隔
着事向前推不去從此ノ此ハ身ヲ修メテ家ヲ齊フル道ヲサ
ス下皆同じ隔着トハ隔ハヘドツ着ハツテ

事ナリ。向前トハムカヒユクサキラ云ツレ身ヲ修メテ以テ家ヲトノヘコ
レヨリノ國治マリ天下平ナルニ及ブ道理ノ次第必カクノ如クナリ。コノ

故ニ家道ヨリノ行ヒイダサレバ甚ソノ事ヲヘマテサマダクル所アリテ
ユクサキラニスハシテユカレヌグコレ民正ク牆ニムカヒテ立ツ者ノ如ク
ナリ。蓋至親至近莫甚於此故須從此始天ト

近思錄句解卷六

ノ事ノ至リテ親ク至リテ迫キテ。家内ノ道ヨリ甚キハナシ。コノ故
ニ必コレヨリ行ヒハジメテ。而シテ後ニ國天下ニハ及ブベキナリ。

婢僕始至本懐。勉勉敬心。婢僕ハ皆ヤツコ。男ヲ僕ト云。女ヲ婢ト云。ハジメテ其家ニ

キタレル時ハ。主ノ意ハカリガタキヲソル。故ニ勉メ。若到所
勉メテ。敬ム所ノ本来ノ心ヲ。イダキテウレテハヌナリ。

提撥更謹則加謹。慢則棄其本心。便習以

成性。提撥ハ。ヒツサゲトルナリ。ヒキタテ、サトスヲ云。婢僕ヤウマ
クニ居ナレバ。ヲコタリノ心キガ、シトスル時ニ。主人ニヒキタテ

ソビヤカサル、ニ及ンデ。又サラニツ、シム時ハ。コレヨリ則マスノ、ツ、
シテテヲコタラス。モシヒキタテス。ヲコタル心イテ来レバ。亦マスノ、ラ

コタリテ。ツイニ敬勉ノ本心ヲステウシナフ。コレ即ツ、シムトラコタル
ト。習ヒソニ。ツイニソノ本性ヲ。彼力此力ニ成シサダメラハナリ。

故仕者入治朝則徳日進。入亂朝則徳日

退。只觀在上者有可學無可學耳。コノ故ニ士ノ
三ヤツカヘス

凡者モ治レル朝廷ニ入ルト。亂レタル朝廷ニ入ルト。ヨリテ其徳ノ日
進退スル所コトナリ。即婢僕ノ敬慢ノ性ヲナスト一理ナリ。只コレ下タル

者ノ上ニアル人ニマナビトルベキ徳アルトナキト見ルバ。カリニテ其
本性ヲナス所カクノ如クニ相違ス。然レバ下ニアル者ノ風俗ノヨシアレハ

只上タル人ノ徳ト不徳
ニカ、レ、ル、ト、知、ル、ベシ

一行アヤ
ワカ

近思錄示蒙句解卷之七 凡三十九條

出處類

出ルハイテ、仕フルハ止リテ仕ヘザルナリ。蓋シ家道ヲ以テ家スアニ辭ル時ハ則出テ仕フベシ。然レモ亦時宜

ニヨリテ仕ヘズノ處ルベキ時モアリ。皆道理ノマニスベキナラ。此卷ニアツメテ以テ家道ニ次グ。

伊川先生曰賢者在下。豈可自進以求於

君苟自求之。必無能信用之理。

後ニイテ仕フベシ。モシ自ス、ミイテ、仕ヘラ君ニ求レバ、君コレヲアナド

ル故ニ必ヨク信じ用ラル、ノ理ナシ。蓋シ賢者ハ君其徳ヲ師トノ教ヲウケ。臣トノハ政ヲ任ズ

ベキ者ナレバナリ。古之人所以必待人君致敬盡

禮而後往者非欲自為尊大蓋其尊德樂

近思錄句解卷七 出處類

道之心不如是不足與有為也

敬トハ心ノウヤマ
ヒラ云。礼トハ其敬

ヲ行フ儀又ヲサス徳トハ。道ノ身ニソナハレル所。道トハ。徳ノ用ヲナス所。皆
賢者ニツキテ云。コレヲ尊ビ。コレヲ樂ムハ。今君ナリ。有為トハ。世ノツ子ナラ
又功業ヲナスコトヲ云。蓋シ賢者ノ自オモニ。必君ノ敬礼ヲ待テ後ニユク。
ワレト自尊ク大イニ。人ニラコラント欲スルニアラス。君ノワカ道徳ヲタ
ツトバル。カクノ如クナラザレバ。君ト共ニ大イニ為ル。アルニ足ラザ
レハナリ。賢者ノ世ニ出ル志。只道ヲ行ヒテ。以テ世ヲ治ルニノミアル故ナリ。

君子之需時也。安靜自守。志雖有須而恬

然若將終身焉。乃能用常也。

コレ易需卦ノ初九ノ爻
辭ニ。需干郊利用恒无咎

ト云ラ釋ス。恬然トハ。レヅカナル兒ナリ。君子ノス、ミ出ツベキ時節ヲマツ
ノ間ハ。其心安ニ。靜ニ。自守ルベシ。時至ラ。出テ。道ヲ行ハントマツ志
アリトイヘ。氏。時イマ。タ至ラサル内ハ。恬然トレノカニ。只コノマ、ニテ。丁
生ヲハラントスルカ如クナル。コレソノ平常ニ。イツモカハラザル道ヲヨ

雖不進而志動者不能安其常也

マダス、ミイデザレ。氏。時ノ至ルヲマチカヌルマ、ニ。自守ル志マ
ヅウゴキテ。靜ナラザルハ。コレソノ常ニ安ニスル。トアタハザルナリ。

比吉。原筮。元永貞无咎。

ナリ。義ハ下ニ見エタリ。

傳曰

人相親比。必有其道。苟非其道。則有悔咎。

故必推原。占決其可比者。而比之。所比得

元永貞則無咎。

親比。分レタシム義ナリ。悔咎ハ。内ニ悔アリ。外ニ
咎アルゾ。推原ハ。ラシタツヌ。占決ハ。ハカリサダ

ムル義ナリ。本文ノ原筮ト云ラ。筮ヲトル。トセヌ。此義ニ見ヨトナリ。フシ
人ノ互ニシタシミタスクルハ。吉ヲ得ル道ナリトイヘ。氏マツソノ比スベキ
人ヲタツ子ハカリテコレニ比シ。而メソノ相比スル所。元永貞ノ道ヲ以テス
ル時ハ。咎ナシ。モシ然ラザレバ。則悔咎アリ。元永貞ノ義ハ。下ニ見エタリ。

元謂有君長之道。永謂可以常久。貞謂得

正道。上之比下。必有此三者。下之從上。必

求此三者。則无咎也。元ハ大イナリ。君長ノ道トハ。君トナリ。長トナリテ人ノ上ニアルベキ道ヲ云。

履之初九曰。素履往无咎。永ハナカシ。常アリ久クモ。アサハカナラザル義ナリ。貞ハタツシキナリ。邪曲ナラザルヲ云。素トハ。下ヨリ上ノ元未貞ヲ求レド。

傳曰。夫人不能自

安於貧賤之素。則其進也。乃貧躁而動求

去乎貧賤耳。非欲有為也。既得其進。驕溢

必矣。故往則有咎。初九ノ如クニ下ニアレノ士。モシ其貧賤。本分ニ安ンズルヲアタハザレバ。其ス、ム

道ヲ行ヒテ為ルヲアラント欲スルニアラス。ヨリテステニ進ニ得ル時ハ。一必貧リ躁カレクノ動キイテ。只貧賤ノ憂ヲノカレント求ルノミニ。世ニ

賢者則

安履其素。其處也樂。其進也將有為也。故

得其進。則有為而無不善。初九ハ。下ニ居ル賢者ノ

于中。豈能安履其素乎。テ。貧賤ニモ其樂ヲアラタメズ。モシ進ムヲアバ。必世ニ為ルヲアラン志アリ。コノ故ニ時ヲ得テス、ム時ハ。必スルヲアリテ。ソノ善道ヲ得ズト云。一ナシヨリテユク時ハ。則答ナキナリ。

若欲貴之心。與行道之心。交戰

于中。豈能安履其素乎。モシ貧賤ヲ去テ。富貴ナラマク欲シ。又世ニイテハ。道ヲ行ハマク欲

近思錄句解卷七

スル。ニフノ心胸中ニ相々、カフ者ハ。
ナンブヨクフノ本分ヲ安履スベケンヤ。

○ 大人於否之時守其正節不雜亂於小人

之羣類身雖否而道之亨也故曰大人否

亨ゴレ易ノ否卦ノ六二ノ爻辭ニ。大人否亨ト云ラ釋ス。大徳ノ人ハ身ノ否

身ハ否ルトイヘ厄。其道ハ亨リテワト云リテ。小人ノ羣ニ雜リ亂レヌヨノ故ニ。

否也モシ其身ヲ通達センガタメニ。道ニ由ラスレテ亨ルイラ得ルハ。身

不亨ハ。已ニカ、
レリト知ルベシ。

○ 人之所隨得正則遠邪從非則失是無兩

從之理隨之六二苟係初則失五矣故象

曰弗兼與也所以戒人從正當專一也易ノ

隨卦ノ六二ニ。繫小子失丈夫象曰。係小子弗兼與也ト云ラ釋ス。小子ハ童子ナ

リ。初九陽爻ナレ厄。下ニアルヲ以テコレニカタドル。丈夫ハ成人ノオトコハ

ニノ應。爻九五ヲサス。六二陰爻ニヨハキヲ以テ。初九ノ近キニカ、ツラヒ

テ。正應ノ遠キヲ失ハントスルノ象アリ。ヨリテ正キニ從フ。必專一ナルベ

キ。一ヲ戒ム。蓋シ私昵ニ係ル時ハ。正應ト共ニ。兩ナ

カフ從ヒ得ルノ理ナシ。兼與ストハ。兩從ノ義ナリ。

近思錄句解卷七

ハ。則ステ、貧賤ニ居ル。フノ義ニカナヒテ行フ所ヲアラハス。即ソノ趾ヲカ
サリ。車ヲステ、徒ヨリスルノ象ナリ。趾ハ行ク所ノ者ニ名行ハ而行フ義ナ
レハナリ。コレ君子ノ貴ル所ニメ。世俗ハ反テコレヲハ
ツ。世俗ノ貴フ所ノ不義ノ富貴ハ。君子及テコレヲ賤ニス。

蠱之上九曰不事王侯高尚其事。王ハ天子。侯ハ
諸侯。高尚トハ

タカクメタツトキ義ナリ。易ノ蠱卦ノ上九。上ニ居テ下ニ應及ナシ。コレ本賢
ノ時ニアハス。自其身ヲ善クシ。ヒトリワカ事ヲタツトク。其志ヲ守ルノ
象ナル故ニ云。象曰不事王侯志可則也。ソノ自守ル志
トスベキカクノ如シ。象曰不事王侯志可則也。人コレヲ法則

キク。傳曰士之自高尚亦非一道有懷抱

道德不偶於時而高潔自守者。懷抱ハイタキタモ
ソ義ナリ。偶ヌルモ

ア。フ義ナリ。高潔ハタカクイサキヨキゾ。コレ志節ノ最高キ
賢者。伊尹ノ莘野ニ耕シ。太公ノ渭濱ニ釣セシ時ノゴトシ。有知止

定之道退而自保者。物サカンナレバ必オ。口フルヲ地
ルヨリ止リ足レル道ヲ知テヒキシリ

保フ者ナリ。有量能度分安於不求知者。ワカ才能
イニスルヲアル。ヒキヲ自ハカリミテ。世ヲノ
カシ。人ニ知ラレシヲ求メス。安ニスル者ナリ。有清介自守不

屑天下之事獨潔其身者。清介ハイサギヨキミサホ
ルヲ云。コレ高潔ニスギテ。

自タカブリ。世道ヲ事
トセザル隱者ナリ。所處雖有得失小大之殊皆

自高尚其事者也。所處トハ身ヲ置ク處ナリ。蓋シ懷抱道德ハ
失ナクメ大イナリ。其下ハ皆此ヲ得レバ彼

ヲ失フ所アリテ。亦ミナリ。象所謂志可則者進退合

道者也。進テ世ニイデ退イテ世ヲノガル。ト。ミナ道ニアフコ
道徳ヲ懷抱スル者ニアラザレバ。アタハサル所ナリ。

近思錄句解卷二



遯者陰之始長君子知微固當深戒コレ易ノ

ニ小利貞象ニ曰ク剛當位而應與時行也云フ釋ス遯ハノガルナリ其卦四陽ノ下ニ陰ハシメテ長スコレ君子ノ道オトロヘテ小人ノ勢ヤウマクニサカニナラントスルノ時ナリ君子ハ事ノキザレノ微ナルヲ知ル此時ニコトニ深ク戒メテハヤク遯ルベキナリ而聖人之

意未便遽已也故有與時行小利貞之教

聖人セヲ教フノ意ハ道ノオトロヘントスルヲ見レテイマダニハカニヤミスルレバコノ故ニ時ニシタガヒ調略ノ行ヲニヨリテ其道ヲ小キタレクヲ示レ教ヘラレタリ聖賢之於天下雖知道之將

廢豈肯坐視其亂而不救必區區致力於未極之間強此之衰艱彼之進圖其暫安

苟得為之孔孟之所屑為也王允謝安之

於漢晉是也コレ又上段ノ意ヲ詳カニス區々ハコニシキ義ナリ未極トハ道ノイマダスタレキハミラザルヲ云

強ムトハタスケテラシタワル意ハハナヤメテラサムル意此トハ君子ノ道ヲサス彼トハ小人ノ勢ヲサスコクノ如クニ世ノ暫ク安キトラモハカリテコレヲ為ルヲ得レバ孔孟ミナカラ用ヒテキラハレザリテ所ナリ王允ハ後漢ノ人謝安ハ東晉ノ人ミナ一時ノ小人ヲ抑ヘタル功アリ

明夷初九事未顯而處其艱非見幾之明

不能也易ノ明夷ノ卦ハ日地中ニ入ルノ象ナルニヨリテ明ナル者夷ラルノ義トス暗君上ニアリテ君子ヤブレニアフノ時ナリ

而ノ初九ノ爻辭ニ君子于行三日不食ト云ハコレナラ明夷ノ如ニノ事イマダアラハレ子臣君子スミヤカニ去テノノ處ル所キハメテ困窮ニ甚ナヤミシコレ事ノ幾ヲテラシ見ル明者如是則世俗孰不疑

怪然君子不以世俗之見怪而遲疑其行也。若俟衆人盡識則傷已及而不能去矣。

疑怪ハ世俗ノウタガヒアヤシムナリ。遲疑ハ君子ノミブカラソナハリウタカフナリ。

晉之初六在下而始進豈遽能深見信於

上。コレ易ノ晉卦ノ初六ノ爻辭ト象トヲ釋ス。本文下ニ見エタリ。晉ハス、ムナリ。初六ハ七ノ下ニアル者バシメテス、ミイテ、仕ルノ象ナリ。此

時ハ其間ヲロソカニ其交リ淺キニヨリテニハ苟上未見信則

當安中自守雍容寬裕無急於求上之信也。

安中自守トハ内心ヲ安定ニシテ自ワカ志ヲ守ルナリ。雍容ハユルヤカナル意寛裕ハユタカナル義ナリ。苟欲信之

心切非汲汲以失其守則悻悻以傷於義

矣。汲々トハイトナミ求ル意悻々トハイカル意ナリ。モレ上ニ信ゼラレ

アラスハ上ノ已ラ知ラザルヲイキド故曰晉如摧如貞

吉罔孚裕无咎。コレ初六ノ爻辭ナリ。晋トハノボリス、ムナリ。只物ヲカタドル詞ナリ。孚ハ即信ナリ。云意ハ進ミ出ルノ始ナレバ或ハノボ

リス、ムヲ得ニモ或ハラサヘシリゾケラレテス、ムヲ得ザランニ

然聖人又恐後之人不達寬裕之義居位

者廢職失守以為裕故特云初六裕則无

ノ信用ナキ間心ヲ裕ニシテヨリコレヲ求ルヲ急ナラザル時ハ答ナレト

啓者始進未受命當職任故也。若有官守

不信於上而失其職。一日不可居也。コレ初六ノ象ニ裕

元啓未受命也ト云意ヲ釋ス。聖人又辭ノ裕ノ字ヲ人見アヤマリテ。位ニ居ル者ノノ官職ヲユルカセニムステ失フトセンコトヲ恐レ玉フニヨリテ象ニ

リワキ此義ヲ示シテノ玉ハクコレ殆テ仕進スル者イマメ君命ヲウケテ職任ニアタラサルガ故ナリ。モシステニ官守アル者トニ信セラレズノノ職任ヲ思フニ、ニ行フコト得ズムスタレ失ヘル時ハ。然事非一槩

則殊ヲ辭ノ去ルヘシ。一日モ其位ニ居ルベカラズ。然事非一槩

久速唯時亦容有為之兆者。兆ト事ノ端ヲ云。凡ソ

ル者ニアラス。職任行ハレズトイヘ玉。マツスコレ其端ヲレコ、ロミテ。此道ノ艱ノ行ハルベキトス人ニ示ス時モアルベシ。此時ハ亦必シモ速ニ去ラム

不正而合未有久而不離者也。合以正道

自無終睽之理。コレ易ノ睽卦ノ六三ノ爻象ニ无初有終遇剛也

ニ陽ニセメリナヤ一サル。コレ睽キニアヒテ初ナキナリ。然レ正ニハ正應ノ上九ニアフコト得ルゾ。コレ終アルナリ。然レバ不正ノ道ヲ以テ合フ者ハ

初相子カワクトイヘ玉。久キ後ニテハナレズト云フナシ。合フニ正道ヲ以テスル者ハ。初相サカレリトイヘ玉。終ニフムキハツルノ道理ナシ。故

賢者順理而安行。智者知幾而固守。賢徳ノ人

理ニシタガヒ。レ井ツトメヌメ。安ンノ行フ。其道ヲノツカラ正レカラスト云フナシ。明智ノ人ハ。初二便利ヲ見ルトイヘ玉。其道不正ニノツイニ相ソムク

フアル幾ラハヤク知ル故ニ。カタク守リテ。イヤシクモ從ハズ。

君子當困窮之時既盡其防慮之道而不

得免則命也。當推致其命以遂其志。困卦ノ本

象三君子以致命遂志。一云ヲ釋ス。防慮トハ。困窮患難ノ来ルヲ防キ慮ル。天
命ノガルミジキ時ニ。ソノ命ヲタクルノ理ヲ推シキハムル上ニハ。其事ヲ来
ルニ一カセ我ハ自守ル。所ノ志ヲ遂グベキナリ。知命之當然也。則窮塞禍患

不以動其心。行吾義而已。其命ヲ推シキハメテ。其理ノ
當ニ然アルベキナリ。知ル時

於險難。陷獲於窮危。所守亡矣。安能遂其
為善之志乎。險難ハ。アヤウクナヤマシキナリ。陷獲ハ。
タフレオツル意ナリ。危ハ。クルシムナリ。

寒士之妻。弱國之臣。各安其正而已。コレモ
傳ナリ。貧寒ノ士ノ妻。弱小ノ國ノ臣。其夫ノヨリカタク。其君ノメスミスク
ナキトイヘ。二心ナク。コレニツキシタカフハ。道理ノ止キナリ。只各其正キ

苟擇勢而從。則惡之大者不容於世
矣。コレソノ正キニ安ンゼス。人ノ勢ニツキ。妻タル者富タル夫ヲエラヒ。
臣タル者強キ國ヲエラシテ。コレニ從ハ。夫婦君臣ノ大義ニソムク者ナ
リ。其惡大イニ。世間
ニイレラレ、所ナシ。

井之九三。渫治而不見。食乃人有才智而
不見用。以不得行為憂。惻也。コレ易ノ井卦ノ九三ノ
爻辭ニ。井渫不食。為我心

惻ト云ヲ釋ス。渫治トハ。水ノニコリラカヘホシ。コレラス。マス義ナリ。九三
陽剛ヲ以テ正キニ居リ。コレ用ヲ濟ス。ノ才智アル者ナリ。サレバ。ナラ下ニ
リ。テ。イニ。タアゲ用ヒラレザルヲ以テ憂トス。コレ井ニアリテハ。ニコリ
スマシテ。清水ワキ出シ。人ニイニ。タクニアケケ食ハレズ。イタニ
シキ。蓋剛而不中。故切於施。為異乎用之。則

象三君子以致命遂志

蓋剛而不中。故切於施。為異乎用之。則

象三君子以致命遂志

象三君子以致命遂志

象三君子以致命遂志

象三君子以致命遂志

象三君子以致命遂志

象三君子以致命遂志

行舍之則藏者矣

此爻陽剛ニシテ中ヲスキス。ス、ニ出テ其才ヲ

時ニ用ヒラレザルヲウレヘイタム。孔顔ノ人ノ用ルト捨ルトハ人ニカ
ヒテ。ワカ出テ道ヲ行フト。退キテ身ヲ藏ストハ。只ソノ過フ所ニ安ニスルト
異ナリ。本文ハ

論語ニ出タリ。

革之六二中正則無偏蔽

コレ易ノ革卦ノ六一ノ爻辭
ニ。己日乃革之。任言无咎。云

ヲ釋ス。此爻陰ニシテ居リ。中ニシテ正ナリ。
コノ故ニ。偏ニシテ蔽ハレフサカル所ナシ。

文明則盡事理

革ノ

ハ離ナリ。火日ノ象ナルニヨリテ明卦トス。コトニ六二ハ離卦ノ主
タルヲ以テ。其智文アリテ明ナリ。コノ故ニ。ヨク事理ヲ推シツクス。應上

則得權勢

上ニハ九五剛陽ノ君ノ正應アルニヨリ
テ。時ニ權柄ヲトリ。威勢アルヲ得タリ。

體順則

無違悖

爻ト位ト共ニ陰ナル故ニ。ソノ體質柔
順ナリ。ヨリテ物ト違ヒ悖ルノ失ナシ。

時可矣位得

矣才足矣慶革之至善者也

革ハアラタムルナリ。ソ
レ舊法ヲ變革スルナリ

本事ナリ。然ルニ此爻革ニアタレル故ニ。其時ヲ得テ改メラルベシ。九五ニ應
ズル故ニ。其位改ムベキ勢ヲ得タリ。中正文明ナル故ニ。其才徳以テ改ルニ足
レリ。コレ變革ノ事ヲ慶置

必待上下之信故己日乃

革之也

變革ノ。キハメテ重キ故ニ。又必君上ノ信任下民ノ信ヲ待
テ。諸事ノト、ノヒラハンヌル日ニ。コレヲ改ム。ソノツ、レニ

如二之才徳當進行其道則吉而无

咎也不進則失可為之時為有咎也

進ハ即往
ノ義ナリ。

鼎之有實乃人之有才業也當慎所趨向

近思錄可釋卷之七

十

コレ易ノ鼎卦ノ九上ノ象釋ス。本文下ニ見エタリ。凡ソ陽ノ象ハ實陰ノ象ハ
虚ナリ。此又陽實ニ中位ニアリ。鼎ノ中ニ烹ル所ノ實アルノ象ナリ。人ニア
リテハ。オカ功業ノ實アリテ用ヲ濟スベキ者ナリ。サレモ自ソノ才業ヲヌノ
ム時ハ。急ルヲアルニ急ニ。或ハソノ趨キ向フ所ヲ必シモエラハザルヲア
リヨリテコレヲ慎ベシトイフ。レム。此九ニハ。初六ノ陰ニチカツ
カス。六五ノ正應ニ從フ。コレヨクソノユク所ヲ慎メル者ナリ。 **不愼**
所往則亦陷於非義故曰鼎有實愼所之
也。之。公即趨向ノ義ナリ。
末ニ句ハ象ノ辭ナリ。

士之處高位則有拯而無隨
士タル者モシ高位ニ居ル時ハ。君ヲ正シ國ヲ定ルヲ以テ其任トス。專タ
スケスクワフアルノミニテカリニモ君ノ私心ニ從フナカルベシ。 **在**
下位則有當拯有當隨
下位ニアル者ハ各一職ヲ守ルニ
ヨリテソノ職任ニアツカル所ノ

有拯之不得而後隨
コレ易ノ艮卦ノ六二ニ
不拯其隨ト云義ヲ釋ス。

夫子カツテ大夫ノ列ナリ。故ニ齊ノ陳恒ヲウタント。魯ノ君ニ請ヒ玉ヘ。臣
君ハタサス。時ニ夫子位ニイマサス。名權ナカリ。故ニカ及ハス。隨ヒ玉ヘ
ルガ
如シ

君子思不出其位
コレ易ノ艮卦ノ
位者所處之

分也
事物ノ在ルベキ所ノ分際
萬事各有其所得其

所則止而安
其所ハ即位ナリ。萬事各ソノ止ルベキ所ニアレハ。則
止リ定リ。コレニ安ニノウカス。止ハ。即艮ノ義ナリ。

若當行而止當速而久或過或不及皆出

其位也
此止ルハ。行ルニ對シテ云。上文ノ止ルト同シカラス。或ハ去ヘク
メ止リ。或ハ速ニ去ベクメ久クフナハリ。或ハ久速ノ過不及

アルモ亦ミナ當然ノ理ニハツル、分トハツノ昇ル所ヲ以テ云據トハツノ安ニスル所ヲ以テ云モシ况踰分非據乎。分モ據モ即

人之止難於久終故節或移於晚守或失分ヲ以テ云據ニアラスメコレニ居ルハ位ヲ出ルノ甚キ者ナリ

於終事或廢於久人之所同患也。上九ノ爻辭ニ

敦厚於終止道之至善也故曰敦良敦良モ象ニ曰ク敦良之吉以厚終也ト云ヲ釋ス良ハ止ルナリ凡ソ人ノ止ル

節ト守ト對メイヘバ節ハ大ニメ守ハ小ナリ事ハ下事ヲ以テ云至ルノ難シ節ハミサホナリ移ハカハル義ナリ晚トハ老年ヲ云

ト九敦厚於終止道之至善也故曰敦良節ト守ト對メイヘバ節ハ大ニメ守ハ小ナリ事ハ下事ヲ以テ云

吉其止ル久レウノ終ル時ニテニ厚クメカハルナリ

中孚之初九曰虞吉象曰志未變也ハ信ナリ中心ニ信アル

傳曰當信之始志未有所從ゾ句義下ニ見エタリ

而虞度所信則得其正是以吉也志イメ由リ從フ所アラス此時ニソノ信スベキ所ヲ度リ

從則是變動虞之不得其正矣定メテ後ニ信スレハ其道正キヲ得ルニヨリテ吉ナリ

賢者惟知義而已命在其中レメテニ變リ動クヨリテ此時タトヒ信スベキ所ヲ度レモソノ正キヲ

得スコノ故ニ象ニ初九ノ度ル時ハ吉ナル一志イメタク變セザレ

賢者惟知義而已命在其中出テ義ヲ制スル一已ニ

賢者惟知義而已命在其中出テ義ヲ制スル一已ニ

賢者惟知義而已命在其中出テ義ヲ制スル一已ニ

由ル。賢者ハ萬事只義ノ是非アルヲ知テ。其是ニ從フノミ。命ハハザレバ。ヲノツカラ其ノ中ニアリ。蓋シ義ヲハカル。正キ時ハ。ソノ遇フ所ノ禍福死生ノ類正命ニアラ。中人以下乃以命處義。中人ハソノ遇

之有命是求無益於得知命之不可求故。如言求之有道得。所ノ命。ウツシカヘラレザル。ヲ知テ。則。ノ義ヲ處置シ。困窮患難ニモ。コレニ安シム。如言求之有道得

自處以不求。此段又命ヲ以テ義ヲ處スルノ意ヲトク。上三句ハ孟。子ノ語ナリ。凡ソ富貴利達ノ類。コレヲ求ルニ道アル。期セラレズ。然レハ智ヲメケラシ。カフツクシテ求ル。モコレヲ得ル。タマニ

則求之以道得之以義不必言命。若賢者。賢者ノコレヲ。求ルニ道アル。則求之以道得之以義不必言命。若賢者

ハ求ル意アルニアラス。只何事モ當然ノ理ニ從ヒテ。ヲノツカラ其功アル。ヲ云ナリ。コレヲ得ルニ義アリトハ。ソノ得ル所アル時ニ。コレヲ受ル。辭ス。ルトヲ。只義ヲ以テ決断スト。カクニ命ハ必シモイハス。

人之於患難。只有一箇處置盡人謀之後。却須泰然處之。患難ノ來ルハ天命ニ免レカ。タキナリ。人ニ在ル所。只ソノ免ルベキ義ヲ謀リテ。コレヲ處置

一事則心心念念不肯捨畢竟何益。若不會處。スル一事アルバカリナリ。ステニ人謀ヲツクスノ後ハ。泰然ト。ユタカニコレニ居リ。ソノ幸不幸ハ。天ニ一任スベキナリ。有人遇。一事則心心念念不肯捨畢竟何益。若不會處

置了放下便是無義無命也。會ストハ。能スト云義ナ。リ。放トハ。ハナキスツ。置了放下便是無義無命也。會ストハ。能スト云義ナ

ル義ナリ。モリステニ處置シ了テ後、フタ、ビ念慮ニカケス。故下スルヲ能ハサレ。コレ天命ニ任ノ。決斷スルノ義ヲ知ラズ。ヨリテ義モナク命モナシト云。ソレ又命ヲ以テ義ヲ處スルノ下ニアル者ナリ。

門人有居太學而欲歸應鄉舉者。此門人ハ謝顯

此方ノ太學寮ノ如シ。宋ノ汴京ノ國子監ヲサス。鄉舉トハ諸國ノ鄉生ニテ其處ノ學生ヲ試ミテトリ舉ルヲ云。謝氏汴京ノ太學ニ居テ學ビテ其國蔡州ニカヘリテ。鄉試ニ應ジ。ハヤク擧ラレシテ得テク欲ス時ニ明道先生扶溝縣ノ奉行タリ。伊川モコレニ從ヒテ。其處ニアリ。謝氏蔡州ニカヘル時扶溝ニヨリテ兩先生ニミエ。問其故。歸郷ノ故ヲトヘリ。曰蔡人歎習戴記決科之利也。

戴記ハ禮記ナリ。漢ノ戴聖編集シケルヲ以テ。戴記トモ云ナリ。次ハサダムルナリ。科ハレナリ。士ノ試ミ擧ゲラル。ニ甲乙ノレナアルニヨリテ。科擧ト云。戴記ヲ習ヘル者スクナレ。ワレ本郷ニカヘリ。此學ヲ以テ試ミラレバ。科擧ヲハタス

利ヲ得。先生曰。汝之是心。已不可入於堯舜

之道矣。汝道ヲ學ブトイヘ。コノ利ヲハカル心アレバ。コレス。テニ堯舜ノ道ニ入ラレ。ニジキワケナリトソ。夫子

貢之高識。曷嘗規規於貨利哉。特於豐約

之間。不能無留情耳。規トハ。ハカリイトナム意ナリ。貨利トハ。貨財ノ多ク。便利ナルト云。豊約トハ。富ミテ豊ナルト。貧ウシク約カナルト云。子貢ノ高明ノ知識ヲ以テ。ナ

ンゾ世俗ノ如ク。貨利ヲ求ルニ規々タルヲアラン。只ソノ貧富豊約。間ニラ

イテ。小キ情ノカ、リテ留マレ。且貧富有命。彼乃留情

於其間。多見其不信道也。故聖人謂之不

受命。ソノウヘ人ノ貧富ハ。天命アリテ。ウツシカヘラレズ。カレ其情ヲ貧富ノ間ニ留ムレバ。コレマサレクソノ道ヲ信スル心ノ專ナラサ

ル所見エタリ。コノ故ニ聖人子貢ガ貧富ノ天命ヲ順ヒウケズ。有志於

道者要當去此心而後可語也。道ニ志アル者ハ木

カル心ヲノゾキスツベシ。而ノ後ニコソ。聖人ノ道ヲバ。共ニ語ラルベケレト

ナリ。謝氏此示レヲキ、テヒキカヘシ。其マ、太學ニ居テ。是歲ツイニ及

人苟有朝聞道夕死可矣之志則不肯一

日安於所不安也。朝聞道ノ本文ハ。論語ニ出タリ。ソレ道ヲキ

ラキ、得ルヲアレバ。朝ニキ、テ。其夕ニ死スレバ。亦可ナリトモ。遺恨ナシ。人

心ノ安ンゼサル所ニ。何止一日須臾不能如曾子

易簣須臾如此乃安。何ゾタバ一日ノ間モ。非道ニ安ンゼサ

ルヲ易ヘヨト。其子曾元ニ命ス。曾元病ノ急ナルヲ見テ。明朝カヘントイヒケレ

セリ。必カクノ如クナラニテ。要ス。乃其心安ンズ。曾子ノ事。禮ヲニ見エタリ。

人不能若此者。只為不見實理。人イマダ須臾モ非

實見得非。實理トハ是非ノ間ヲ。真實ニ

實見得之於。凡實理得之於

心自別若耳聞口道者。心實不見若見得

必不肯安於所不安。此段又實理ヲ見ルト。イマダ見ザルト

ル故ニソノ見ル所ヲノツカラ常人ト別ナリ。モレ尺コレヲ耳
 ニキ、テ。口ニイフ者ノ如キハイマダ其心ニ見得セザルナリ。人之一
 身儘有所不肯為及至他事又不然若士
 者雖殺之使為穿窬必不為其他事未必
 然。コレイマダ實見アラザル者ハタトヒ其身ニ非道ニ安ンゼザル事多ク
 ケテヌスミスルヲナリ。士タル者ニハ穿窬
 至如執卷者莫不
 知說禮義又如王公大人皆能言車冕外
 物及其臨利害則不知就義理却就富貴
 如此者只是說得不實見
 得レ尺心ニハ實ニ見得ザル

一ヲ云。執卷者十八書ヲヨムモノヲ云。軒ハクル。冕ハ玉ノカニムリ。貴人ノ
 車服ナリ。又ベテ富貴ノ華飾ヲ云。外物トハ此等ハ皆身ノ外ノ物ニテ。心術ニ
 アツカラ
 及至其蹈水火則人皆避之是實見得
 須是有見不善如探湯之心則自然別
 二段ハ實ニ見得タル者ハ他人ニ別ナルヲイヘリ。蹈水火トハ水火ニフル
 ル一ヲ云。人ニナ水火ヲ避ルハ。ソノ人ヲ傷フ一ヲ實ニ見得スレバナリ。見不
 善如探湯トハ論語ノ文ナリ。コレヲ引テ上文
 火ヲ避ルノ意ニ應ル實ニ不善ヲ忌ム一ヲ云。昔曾經傷於虎
 者他人語虎則雖三尺童子皆知虎之可
 畏終不似曾經傷者神色懾懼至誠畏之
 是實見得也
 經ルトハ其事ヲヘキタレルトノ。他人トハ。曾經傷者
 二對ノ云。虎ヲ語ル者ニアラス。神色トハ。精神氣色ナリ

リ。懾懼トハラゾミテ
氣ヲウミナフ義ナリ。
得之於心。是謂有德不待勉

強然學者則須勉強
義理ヲ心ニ見得タルヲ德アル人ト云
ソノ義理ニラケルヲ強弁勉ルヲ云

勉強ノ義ヲ行フ。亦有徳ノ如クスベシ
古人有捐軀隕命

者。若不實見得則烏能如此須是實見得

生不重於義生不安於死也
捐軀隕命トハ義ノタメ
ニ死スルヲ云。隕スト

故有殺身成仁只是成就一箇是而

己。有殺身以成仁トハ論語ノ文ナリ。コ、ニ列テ云意ハ古人身ヲ殺シテモ仁

ヲ實ニ見得テ。一ツノ是ヲ成就スルハカリ
ナリ。必モタメニスル所アルニアラヌト。

孟子辨舜跖之分。只在義利之間。
帝舜ハ善ノ至
極。盜跖ハ惡ノ

至極ナレバ。其ハジメハ。義理ト便利
言問者謂相去不甚

遠所爭毫末爾。
毫末ハ毛ノサキナリ。義利ノワ
義與利

只是箇公與私也。纔出義便以利言也。
何事

只那計較便是
計較ハハカリ

為有利害。若無利害。何用計較。
那トハカノト云詞

ハカリクアラフ意アルハ。即コレ利害ヲハカル意アルナリ。下二句ハ只上丈

ハカリクアラフ意アルハ。即コレ利害ヲハカル意アルナリ。下二句ハ只上丈

ハカリクアラフ意アルハ。即コレ利害ヲハカル意アルナリ。下二句ハ只上丈

利害者天下之常情也。人皆知趨

利避害。聖人則更不論利害。惟看義當為

不當為。便是命在其中也。利害ヲハカルハ天下ノ人情ノ常ニモ利ニ趨リ害ヲ避ル

ト云フナシ。大凡儒者未敢望深造於道。且只得所存

正。分別善惡。識庶耻。如此等人多。亦須漸

好。凡ソ儒者タル者ニハイマダ深ク道德成就ノ地位ニイタラズ。善惡ヲ分別シテ

ハサス。意直羞耻ヲ知テヨク守ル者ヲ得ンゾ。カヤウノ人ハ世ニ多シ其モ

ト真正堅固ナル故ニ亦ヤウヤクニ教ヘイレテヨクナシタツルコト見テ

趙景平問子罕言利。論語ノ所謂利者何利

曰不獨財利之利。凡有利心便不可。財利ハ前

ト同じソレ利ト云ハタゞ財利ノミナラス。凡ソワカ如作一事須

尋自家穩便處。皆利心也。コレ利心ノ義ヲトク自家ノ

ノ穩ンゾ便聖人以義為利。義安處便為利。聖人

ヨキヲ云利ヲ以テ利トセス。只事ノ義ニカナアラテ利トス。盖シ事義ニカナヒ其

所ヲ得テ安ンズル處。ワレ人ミナ同心相ヤハラキテ。順利ナル故ニ。即コレ利

ナリ。聖人ノ利ヲノ玉フハ。大抵カクノ如クナレド。人誤

竹思錄句解卷七

如釋氏之

學皆本於利故便不是釋氏生死ヲ惡ンテ無生ヲ子ガヒ。愛執ヲ惡ンテ人倫ヲタチ。物欲ヲ

惡ンテ世事ヲスソノ本意ミナ已ラ利セシガタメナリ。コノ故ニ其道即是チラス。

問邢七久從先生想都無知識後來極狼

狽邢七ハ邢恕字ハ和叔セハソノ宗族ノ排行ナリ。狼狽ハ二種ノ獸ノ名狽ノ前足甚ミシカキニヨリテ常ニソノ狼ニカトリテユク。狼ナキ時ハハタラクアアタハス。コノ故ニ人ノ艱難ノ自由ナラザルヲラ。狼狽ト云ナリ。

邢恕久ク先生ニ從ヒテ學ビソレモ思ヒヤルニカレスベテ知識ナシ。コノ故ニ後來極メテ艱難シケルトゾ。

先生曰謂之全無知則不可只

是義理不能勝利欲之心便至如此者ハハイハレズ。只コレ義理ノ心。ソノ利欲ノ心ニ勝ラアタハス。メカクノ如キノ体ニ至レルトナリ。

勝ラアタハス。メカクノ如キノ体ニ至レルトナリ。

謝湜自蜀之京師謝湜ハ程子ノ門人ナリ。過洛而見程子

子曰爾將何之子ハ程子ナリ。曰將試教

官國子監ニテ諸生ニ教授ノ官ヲ申メ。メツ其職ニ試ミラレントスト。子弗答湜曰何如

子曰吾嘗買婢欲試之錢ヲアタヘテ買ハシメテ試ム。

其母怒而弗許曰吾女非可試者也

今爾求為人師而試之必

為此媼笑也媼ハ老女ノ稱。婢ガ母ヲサス。云意ハ婢僕スラ。人ニ試ム。

講セラレテコソ出ヅヘキニ。今コナタヨリコヒ求メテ。メツ其學ヲ試ムラレント云ハ甚事体ニソムケリ。必此媼ガワラハレ者トナルベシトナリ。

湜遂不行

先生在講筵不曾請俸

先生公伊川ナリ。在講筵トシテ終焉侍講タリシ時ヲ云天子ノ學筵ニ

書ヲ講スルノ官ナリ。當時ノ例京都ノ官ニ入ル者ハ俸禄ノ下伏ヲ請ヒク。コレヲ給料錢曆ト云。イツノ時何ノ料錢何ホドアタヘヨト云ノ類ナリ。程子諸公ニス、メアケラレテ出ラレシ時其意ニ朝廷ヨリ直ニ我ラメレ出サ

諸公遂牒戸部問不支俸錢

諸公トハ

司馬溫公呂申公等ヲサス戸部ハ此方ノ民部官人ノ俸禄ヲツカサドル官ナリ。牒ハ移文ナリ。官府ノ公事ヲ互ニイヒカヨハス文ヲ云。諸公伊川ノ錢用トホシキヲアヤシミ。ソノ俸ヲ請ハザルヲ知テ。戸部ニ牒收ヲツケテ俸錢ヲ支配セザルノ故ヲトス。戸部索前任

曆子。戸部ノ例前任ノ曆子ヲ出サレヨト。程子ニモトム。先生

云某起自草萊無前任曆子

起ルハ出ルナリ。草萊ハ田舎ノ義ナリ。遂

令戸部自為出券曆

券曆トハ諸文ノ曆子ナリ。諸公ツイニ

又不為妻求封

凡ソ官ヲ得ル者ハソノ父祖

范純甫問其故

先生曰某當時起自草萊三辭然後

受命豈有今日乃為妻求封之理

ワレ草萊ヨリ

時ニ當リテモ。三タビ辭退メ後ニヤムヲ得ズメ命ヲウケタリ。問今

人陳乞恩例義當然否人皆以為本分不

行思錄句解卷七

為害

陳乞トハワカ情ヲ陳ベテ乞ヒ求ルゾ恩例トハ朝廷ノ定例ニアラズ。此事理ノ當然ナリヤ否ヤ。今ノ人ハコレ官途ノ通例ナシハ本分ノ事ニ

先生曰只為而今士大夫道得箇乞字慣

却動不動又是乞也

慣ナルハ却ハツテ字ノ云意ハカヤウノ事ニ今ノ士大夫コノ乞ノ字ヲ

如何

封贈妻ノタメニ乞ハス所。父祖ノタメニ乞ハス所。其

體又別

此事体妻ノタメニ乞ハス。再ニ請益。ル所ヲカサテ

但云其說甚長

待別時說。程子ツイニクヘ

益ト云

ク如シ程子後ニモ其父ノタメニ封ヲコハレザリツレバコレヲモ義トハセラレザリシナリ。或人此事ヲ以テ朱子ニ問ヒケレバカマヲノ一ノ申シク

漢策賢良猶是人舉之

策ハハカクコトナリ。朝廷ヨリ士

公孫弘者猶強起之乃就對

如

賢良ノ士ヲ策問スルニテハナラ人ニス、メアケラレテ後ニ出タリ。

至如後世

賢良乃自求舉爾

後世賢良ノ士ハ自對策ヲココ

有曰我心只望廷對欲直言天下事則亦

可尚已キナガヒ 廷對トハ朝廷一テ對策スルトナリ。自舉ラレントテ求ル者モ
トイハ、君ヲ正シ民ヲ救フノ志尚フベキトナリ。若志在富貴則得志便驕

縱失志則便放曠與悲愁而已ヨウシヤク 若志在富貴則得志便驕

伊川先生曰人多說某不教人習舉業某

何嘗不教人習舉業也ソカシラ 人若不

習舉業而望及第却是責天理而不修人

事コト 及第トハ試ミテ經テ甲シノ次第ニツキ及フヲ云中國ノ法及第セ

スルトヤスカルベシト思フ也。モシ舉業ヲナラハズノイデ試ミラレバ必

第ヲ得マシキゾコレ道理ヲ天ニセメノツミテ。人事ヲ已ニ修セサルナリ。然

レハナンゾ舉業ヲ習ハシメザルベキトナリ。但舉業既可以及第即已若

更去上面盡力求必得之道是惑也サテニサテ 然レモ舉

業ヲ習フテスデニ及第ヲ得ラレベキホドナラバ即ヤムベシ。モシ更ニ其上ニユキテ。

カヲソクシコレヲ習ヒテ必及第ヲ得ント求ルハコレ惑ヒナリ。得ルト得ザ

ルハ天命ニメ人ノ必スル所ニアラス。

問家貧親老應舉求仕不免有得失之累

何修可以免此ナニヲシテ 家貧ク親老テ奉養タラス科舉ニ應フ仕ヘテ求

モ亦コレヲ失ハンカノ累ヒアルヲ免シズ。伊川先生曰此

何レノ道ヲ修ノカ。此累ヲ免ルベキトナリ。

只是志不勝氣若志勝自無此累志ハ義理ノ志氣ハ私欲ノ氣

家貧親老須用祿仕然得之不得為有命

家貧ク親老タル時ハ。コトニ祿ヲウケテ仕ルワザヲ用フベシサレドコレヲ得ルト得ザルトハ天命アリ得ンモ失フコトモキモワガカノ必トスル所

曰在己固可為親奈何天命一安ンゼンコトハ己ニライ

其如命何親ノタメニ求メテモ得ザル時ハイ孔子曰不

知命無以為君子論語ノ人苟不知命見患

難必避遇得喪必動見利必趨其何以為

君子コトハ或謂科舉事業奪人之功是不然且一月

之中十日為舉業餘自足可為學學者科舉ノ事

人ノ本業トスル學問ノ功夫カレニ奪業ヲナラヘハ

于彼故科舉之事不患妨功惟患奪志此ト

學ヲサス彼トハ舉業ヲサス今ノ人科舉ノ利アラントラ求ルニ急ナル

ヲ以テ志ス所實學ニアラスノ業業ニアリ然レバ舉業ハ學功ヲ妨ルノ患

ルニアラスノ人ノ志ヲ奪ノ患アリトナリ

橫渠先生曰世祿之榮王者所以錄有功

近思錄句解卷七

尊有德愛之厚之示恩遇之不窮也世祿トハ父祖ヨリ

譜代ノ俸祿ヲ云恩遇トハ恩徳ヲ以テ人ヲアヒシラフコトナリ古ノハ世祿ヲ以テ家ノ榮ヘトスコレ君主臣下ノ先代ニ功アリシヲ録シテワスレズ徳アリシヲ尊ビテラロソカニセス他ヨリモコレヲ愛シコレヲ厚クモ恩

過スルヲキハ一リナクソノ子孫ニテニ及ブコトヲ世ニ示サル所ナリ

爲人後者所宜樂職勸功以服勤事任長

廉遠利以似述世風服勤トハ其事ニ就キレタカヒテツトムル義ナリ似述トハツギノフルナリ

父祖ノ志ヲツキテ其事ヲノベヒロムルヲ云人ノ後トメ世祿ヲウクル者ハ職分ヲ樂ミ功ヲナスコトヲツトメテ以テ公事ノ身ニ任スル所ヲ專一ニ服シ

廉直ヲ長シ利欲ニトラザカリテ世カノ家風ヲツキノブヘシ而近代公卿子孫方

且下比布衣工聲病售有司不知求仕非

義而反羞循理爲無能不知蔭襲爲榮而

反以虛名爲善繼誠何心哉布衣トハ無官ノ士ヲ云工聲病トハ詩ニ四聲ハ

病ト云フアリコレ詩賦ヲ工ニ作ルコトヲ云有司ハ奉行ナリコレ科擧ヲツカサトル者ヲサスナラン蔭襲トハ蔭ハカゲ襲ハツクナリ父祖ノカゲニテ官

祿ヲウケツクコトヲ云近代ノ公卿ノ子孫ハワカオヲ以テ出世スルコトヲコノミテ自布衣ノ下賤ニ比レ詩賦ヲ工ニ作リナラヒテ進士ノ及第ヲ志シ有司

ニイヒ入レテ方能クテラヒウリアゲ用ヒラレンコトヲ子ガフ世祿ノ家トモ別ニ仕ヘラ求ルガ非義ナルコトヲ知ラスモ反テ理ニシタカヒテ仕ヘラ求メ

サルヲ以テ無能ノトトス世祿ヲ蔭襲スルガ榮タルコトヲ知ラスモ反テ虛名ヲアラハスヲ以テヨク父祖ノ業ヲツグトスコレマコトニ何ノ心ガヤ怪ム

ベレトナリ

不資其力而利其有則能忘人之勢人ヨクヒ

自己ヲ重ンジ。人ノ富貴ヲ見テ其カ一ヨリタノミ。其有ル所ヲワカ利トスル意ナキ時ハ則ヨク人ノ權勢富祐ヲワスレテコトヘツラフ病ナレシ。

人多言安於貧賤其實只是計窮力屈才

短不能營畫耳。人ヨク貧賤ニ安ンズト云者多ケレハ大抵其實ハ富貴ヲ求レテ其テダテツキカラヨハスオタ

若稍動得恐未肯安之。モレ富貴ヲ得ベキハカリコトヲ以テヤ、其心ヲウゴカシ得ハ恐ラクハ

義理之樂於利欲也乃能。真實ニ義理ノ味ヲ知テ利欲ヨリモコレヲ樂ム首ニ後

天下事大患只是畏人非笑不養車馬食

鹿衣惡居貧賤皆恐人非笑。天下ノ事ノ大イニ患フベキハ只コレ人ヲ己ラ

當生則生當死則死今日萬鍾明日棄之。今日富貴明日饑餓亦不恤惟義所在。今日富貴明日饑餓亦不恤惟義所在。

今日富貴明日饑餓亦不恤惟義所在。今日富貴明日饑餓亦不恤惟義所在。

今日富貴明日饑餓亦不恤惟義所在。今日富貴明日饑餓亦不恤惟義所在。

今日富貴明日饑餓亦不恤惟義所在。今日富貴明日饑餓亦不恤惟義所在。

今日富貴明日饑餓亦不恤惟義所在。今日富貴明日饑餓亦不恤惟義所在。

今日富貴明日饑餓亦不恤惟義所在。今日富貴明日饑餓亦不恤惟義所在。

今日富貴明日饑餓亦不恤惟義所在。今日富貴明日饑餓亦不恤惟義所在。

一行アリ

